

2026 年版 ファクタリング市場の現状と展望

～手形廃止の波と AI 融合がもたらす地殻変動～

【市場規模算出、レポート発刊の目的】

2026 年 8 月、アंकパートナーズ合同会社では、ファクタリング市場につき、2026 年 3 月期の市場規模（売掛債権買取額）を 6.3 兆円と推計し、業界動向をまとめました。

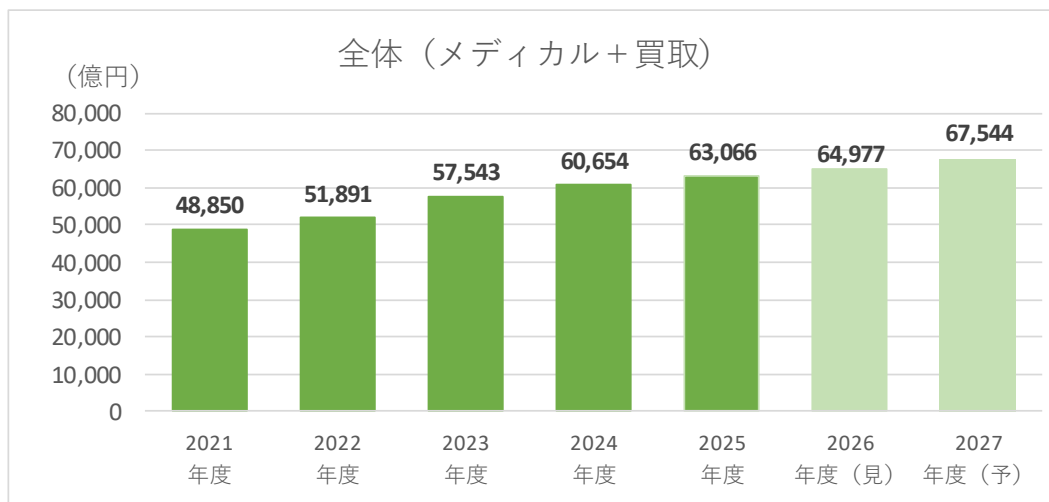
我が国では 50 年という歴史を持つ伝統的産業でありながら、当業界の統計データはなく、業界動向や市場規模をまとめた資料がない状況です。また、事業の持続的成長のための戦略的な早期資金調達ニーズを有するファクタリングの正しい認知が進まず、まだまだ利用が少ないのも現状です。

そこで、業界の正しい認知の訴求と発展を目的に、売掛債権、診療報酬などのファクタリングにつき、市場規模の算出（推計）と共に、市場環境の変化、業界動向の把握と参入企業の実態などを定量・定性の両面から捉え、業界の将来展望や課題をまとめ、レポートを発刊しました。

【市場規模】

- 2025 年度の国内ファクタリング市場規模を、前年度比 4.0%増の 6 兆 3,066 億円と推計した。買取専業とメディカル系の市場規模は小さいが、増加基調で成長市場
- 与信、リスク管理の難易度が高まっている環境下で、AI やデータ連携を活用して「高度な与信」と「低コストなオンライン化」を実現できる大手・FinTech 系事業者や特定の大規模顧客を囲い込む事業者が市場拡大を牽引した

【ファクタリングの市場規模（全体）】



アंकパートナーズ推計

※メディカル分野（診療報酬、介護報酬等）、買取兼業分野（主に大企業向け）、買取専業分野（主に中小企業向け）の個別分野についても市場規模を推計

【市場環境の変化】

- 我が国のファクタリング市場は、「需要の急速な拡大」という追い風と同時に、「貸倒リスクの上昇」という重大な向かい風をもたらしている
- 従来の「中小企業における最終段階の緊急資金繰り手段」という限定的・消極的な位置づけから完全に脱却し、「高度にデジタル化された持続可能な流動性管理インフラ」へと劇的な構造変化を遂げた。今や日本の資金調達インフラの一翼を担うサービスへと成長
- この地殻変動をもたらした最大の要因は、「手形の完全廃止」と、AI、SaaS、API の融合による「資金化プロセスの自動化・高速化」である

【業界動向】

- 200 社以上が参入していると推定。この 1 年で、20 社近くが撤退。旧態依然の事業者との淘汰が進む業界再編のフェーズに突入
- メガバンクが、小口の債権買取市場に参入、エンベディットファクタリングが進展
- デジタルファクタリング、AI 与信の高度化が求められる
- 「医療ファクタリングの大型・特化化」と「介護ファクタリングの急拡大・小口分散化」という大きなインパクトをもたらしていく
- ファクタリングのマッチングサービスが本格始動、潜在ニーズを喚起
(株)WINWILL (<https://winwill.co.jp/>)【サービスサイト】<https://www.cash-bridge.com/>

【レポート内容・集計・分析情報】

- 市場規模算出（全体、大口債権、小口債権、診療報酬等別）
- ファクタリングの法的根拠
- 市場の歴史、変遷
- 市場環境と業界動向、出来事
- 主な参入企業
- 業界構造
- デジタルファクタリング、AI 与信の進展
- エンベディットファクタリング（組込型）の進展
- マーケットプレイス型のファクタリングプラットフォームの取引実績
- 業界展望と課題
- メディカル分野の掛け目
- 手数料率の 3 カ年変化
- 対面とオンラインの手数料中央値
- 審査・入金スピードの現状と 2 カ年比較
- 買取下限・上限金額の現状と 2 カ年変化
- 新規顧客獲得策
- 他社との差別化策
- 他

【もくじ】

調査要綱	6
エグゼクティブサマリー	7
第 I 章 総論・分析編	10
1. ファクタリングとは	11
(1) 本レポートで対象とするファクタリング	11
(2) ファクタリングの意義とメリット／デメリット	12
①ファクタリングの意義	12
②メリット	12
③デメリット	12
2. ファクタリングの法的根拠と整理	13
(1) 法規制／参入要件	13
①根拠法	13
②参入要件	14
(2) 取引形態	14
①3 社間取引	14
②2 社間取引	15
(3) 対面、オンライン	17
(4) 手数料率	17
(5) 買取金額	17
(6) 審査・入金スピード	17
(7) 審査書類	17
(8) 償還求償権なし（ノンリコース）	18
(9) 一括払い	18
(10) 担保、保証人	18
3. ファクタリング市場の変遷、そして「手形廃止」がもたらす新時代	19
(1) ファクタリングの起源：欧米の商取引から世界へ	19
①500 年前、北米開拓時代の「前払い」から始まった商慣習	19
②産業革命による制度化とグローバル展開	19
(2) 日本における発展と市場の創成	19
①1970 年代の日本上陸と、伝統的「手形文化」の壁	19
②転機となったバブル経済の崩壊と、進む「手形離れ」の歴史	20
③「手形交換所の廃止（2026 年度）」と早期資金化ニーズ	21
④コロナ禍以降に急増する事業者向け資金繰り需要	22
⑤関連法の整備に伴うファクタリングの浸透と「成長産業」への昇華	22
⑥黎明期を越え、真の「メインストリーム」へ	23
4. 市場規模	24
(1) ファクタリング市場の全体市場規模	24
(2) メディカル分野の市場規模	29
(3) 買取兼業分野の市場規模	30
(4) 買取専業分野の市場規模	31

5. 市場環境と業界動向	32
(1) 市場環境	32
①市場環境の不透明感続き、ファクタリングニーズ続く	32
②企業数は減少傾向だが、限定的なネガティブ要因	34
③小規模医療関連施設は増加傾向で、ポジティブ要因	35
④中小、個人事業主の「でんさい」利用が拡大傾向、依然脅威ではないが競合的立場	35
⑤A B L（動産担保融資）の活用、不動産担保融資から売掛債権を担保にした融資も	38
⑥制度融資による手当て拡充は、ファクタリング市場にとって影響は軽微	39
(2) 業界動向	41
①市場規模（買取額）は堅調に拡大	42
②貸倒リスクの上昇懸念強まる、2社間取引では手数料率引上げも	42
③買取専業の商品スペックの見直し進む	42
④新規参入、独立系専業者の撤退続く	43
⑤デジタルファクタリング、AI 与信の進展	47
⑥エンベディットファクタリング（組込型）が進展、販路開拓を推進	47
⑦過去にクラウドファンディングを活用し資金調達	48
⑧ファクタリングのマッチングサービスが本格始動、潜在ニーズを喚起	50
⑨周辺サービス	54
1) 請求書カード払い～支払いの先延ばし～	54
2) RBF（レベニュー・ベースド・ファイナンス＝Revenue Based Finance）	55
3) ファクタリング事業者向けのオンライン管理・完結システム	55
4) ブロックチェーン技術を活用した物流業界の輸配送代金の早期資金化	56
⑩業界の主な動き	57
6. 参入企業	62
(1) 参入企業の構成	62
(2) 主な参入企業	63
7. 業界展望と課題	69
(1) まとめ	69
(2) 展望と課題	69
①取適法への改正の影響	69
②倒産増加の影響	70
③制度融資の拡充の影響	71
④企業倒産の現実と要因	72
第Ⅱ章 各論編	76
1. 業界構造	77
(1) 概観の現状と2カ年変化	77
(2) 設立年	79
(3) 撤退企業の設立年	80
(4) 資本金	81
(5) 従業員数	83
2. 収益性	84
3. 商品戦略	85

(1) 概観	85
(2) メディカル分野の掛け目の状況	85
(3) 取引形態（2社／3社）の現状と3カ年変化	86
(4) 手数料率幅の現状	87
①対面とオンラインの手数料比較	87
②メディカル系の手数料変化（3カ年比較）	90
③専業2社間取引の手数料変化（3カ年比較）	91
④専業3社間取引の手数料変化（3カ年比較）	92
⑤手数料の下限の分布の現状と2カ年変化	93
⑥手数料の上限の分布の現状と2カ年変化	94
(5) 審査・入金スピードの現状	97
①業界全体の審査・入金スピード比較	97
②オンラインでの分野別審査・入金スピード比較	97
③分野別の審査・入金スピードの現状と2カ年変化	98
(6) 買取下限・上限金額の現状と2カ年変化	100
(7) 利用対象の現状と3カ年変化	101
(8) 契約チャネルの現状と2カ年変化	101
(9) その他の集計（未集計）	102
4. 営業戦略	103
(1) 与信	103
①メディカル系	103
②兼業買取	103
③専業買取	104
(2) AI 与信	104
(3) 審査通過率	105
(4) 既存顧客の規模、業種、利用金額	105
(5) 既存顧客の囲い込み策、課題	108
(6) 既存顧客の動向変化	108
(7) 新規顧客ターゲット、新規顧客獲得策、課題	108
(8) 他社との差別化策	109

レポートタイトル	2026年版 ファクタリング市場の現状と展望 ～手形廃止の波とAI融合がもたらす地殻変動～
発行所	アंकパートナーズ合同会社
発行日、体制	2026年8月15日、A4判 111ページ
販売価格	143,000円（本体価格：130,000円、消費税：13,000円）
T E L	090-9158-3109
ホームページアドレス	https://www.ankhpartners.com/